

伊藤とし子は 県政改革を進めます

福祉と医療

- 全国最低レベルの医師・看護師不足の解消に取り組めます。
- 誰もが住み慣れた自宅で最期を迎えられるよう、在宅医療・在宅介護を充実させます。
- 認知症対策をすすめます。
- 県に移管された国民健康保険の保険税の値上げを防ぎます。

子どもと教育

- 待機児童をなくし、保育の質を確保します。
- 児童虐待根絶のため児童相談所の機能を強化。
- 県の教育予算（全国46位）を増額させます。
- 全ての県立高校で県費によるエアコンを設置。
- 高校入試を簡素化し、受験生の負担を軽減。
- 佐倉東高校定時制と佐倉南高校全日制の廃止を見直すよう県教育委員会に求めます。

環境

- 佐倉から90kmの危険な東海第二原発再稼働に反対し、自然エネルギー立県を目指します。
- ゆるい県の再生土条例を、再生土禁止条例へと厳しくします。
- 印旛沼の水質浄化をすすめます。
- 化学物質対応マニュアルを作成し、県立学校や県立施設の殺虫剤・化学物質の使用を防ぎます。

農業と産業

- 千葉県の農業を守るため、「種子法」に代わる条例を作ります。
- 有機農業を推進し、生産者と消費者をつなぎます。
- 中小企業の後継者不足の解消に取り組めます。
- 県の観光施策に、佐倉市の恵まれた歴史的遺産を活かします。

防災とまちづくり

- 命と健康を守る避難所の世界基準「スフィア基準」に基づいた避難所設置を進めます。
- 木更津駐屯地のオスプレイ配備に反対し、佐倉の空の安全を守ります。
- 水道・下水道管の耐震化を急ぎます。
- ゲリラ豪雨対策と堤防強化を進めます。

伊藤とし子のプロフィール

1953年 茨城県日立市生まれ
1972年 千葉県立小金高等学校卒業
1974年 立正女子大学短期大学部英語英文科卒業、兼松江商（株）入社
1979年 夫の転勤でシドニー7年間在住
1986年 大阪府吹田市、奈良県に10年間在住
1996年 佐倉市宮ノ台に転居。
行政書士事務所にて勤務。
2007年 佐倉市議会議員選挙初当選。現在3期目

以下の団体で活動しています

自治体議員立憲ネットワーク
全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会世話人
HPVワクチン東京訴訟支援ネットワーク世話人
原発事故子ども被災者支援法推進自治体議員連盟
生活環境を健康にする会、耕さない田んぼの会
ファイバーリサイクル佐倉、核廃絶をめざす千葉の会
志津・9条を守りたい会、佐倉の高校を守る会

家族 夫、子ども3人（独立）

趣味 読書、エアロビクス歴25年、ヨガ、ケーキ作り

市民ネットワークは **清田のり子**さんを
応援しています！

